

平成 2 6 年

高 松 市 教 育 委 員 会 7 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

7月24日(木)開会

7月24日(木)閉会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	伊佐良士郎		
教育局次長 総務課長事務取扱	細川公紹		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	橋本良治		
学校教育課長	峯寛文		
少年育成センター所長	篠原隆則		
こども園運営課長補佐	佐々木利子		
学校教育課指導主事	安西幸子		
総務課長補佐	楠原昌能		
総務課総務係長	田中正徳		
会議録署名委員	児玉令江子		
事務局担当書記	出上達也		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（7月定例会）

日程第1 6月定例会会議録承認について

日程第2 報告事項

- 1 学校・幼稚園訪問について
- 2 早ね・早おき・朝ごはん運動の普及・啓発に伴うクリアファイルの配布について
- 3 高松市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について

日程第3 議案第23号 平成27年度使用小学校教科用図書の採択について

【平成26年7月24日（木） 議 事 内 容】

午前9時 開会

委員長が、会議録の署名委員に児玉委員を指名。

日程第1 6月定例会会議録承認について

委員長が、6月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「学校・幼稚園訪問について」

学校教育課長及び子ども園運営課長補佐から、学校・幼稚園訪問について報告。

<質疑>

- 委 員 教員の服装と文字の書き方が、昨年より良かったと感じました。
- 委 員 幼稚園、小・中学校とも、掲示物の乱れもなく、清掃がとても良くできていました。一方で、若年の教員の指導力がまだまだ不足していると感じました。小・中学校では、子供達の教員に対する態度の違いというのが表れますが、幼稚園においても同じような状況が見られました。多くの経験豊富な教師が退職していきますので、若年教員の育成の重要性について、今年は痛感しました。
- 教 育 長 育成の方法について、具体的に何かお考えはありますか。
- 委 員 他のクラスは自習になりますが、研究授業はどうでしょうか。自分自身で気づくことと他人から見て気づくことは違いますし、指導的役割の教師をして細部まで一つ一つ指摘することは効果があるのではないのでしょうか。
- 教 育 長 私も校長との面談の時に、若年教員、中堅教員の育成について、聞き取り

を行っていますが、若年教員の育成については、どこの学校も何らかの手立ては講じていました。ただ、指導する立場の教員も本務に従事しながらになり、研修を行うにしても時間的に苦慮しているようではあります。教育委員会としても方策を考える必要がありますが、校長も学校経営の一つの大きな課題にしているというのが、面談を通して感じ取れます。教員の年齢構成としては、50歳代が4割になっており、10年で半分近くの教員がいなくなることとなりますので、この間に、若年教員をしっかりと育てていかないと、これまで蓄積してきた教育に係る様々な知識・技能が失われる心配があります。何か効果的な手立てや方策があれば、ご提案いただきたいと思っています。

○ 委員 綺麗な学校もありましたが、汚れている学校もありました。職員が少ないから掃除が行き届いていないようです。ある幼稚園の園長も人手が少ないと嘆いていましたが、そこで経営力が重要になってくるのだと思います。

○ 委員 若年教員を育てる方策についてですが、同じ若年、同じ中堅でも、差があるように感じます。その差は何かと考えると、いわゆる人間力ではないでしょうか。人間力を養う方法は、正直に言って、分かりませんが、研究や勉強だけでは補えないような気がします。中堅でも、一方通行の授業で、余裕がなく、子供を見ていない教員もいて、そのようなことが担任教諭を当たり・外れと言う保護者の発言に繋がるのだと思います。新規採用で経験が浅いから差があるのではないと思いますので、採用時の視点は何なのか教えてほしいと思います。また、中学生にもなると、生徒を見ていない、注意できない教員を相手にしていません。

それと、言葉遣いが荒い女性教師がいて、どうしても受け入れられませんでした。その教師と毎日接している子供は少なからず影響を受けますし、やはり教師は子供の手本にならなければならないと思います。

○ 教育長 新規採用者でも経験豊富な者でも、良い授業をしている教師は、子供の動きをよく見ながら授業を進めています。子供をよく理解し、授業中の子供達の状態を瞬時に把握し、的確に判断し、臨機応変に授業を進めていく必要があります、理解させる努力を少しずつでも積み重ねることができる教師の授業は、落ち着いた授業になると思います。逆に自分本位で授業を進めている教師は、指導力が不足していると評価されてしまいます。先ほど話が出た、研究授業等で細かく指摘していくこと

は重要だと思います。また、採用の時の視点についてですが、一次試験は筆記試験、二次試験は面接、模擬授業です。模擬授業は、面接官が児童生徒となり、5分から10分の間、与えた題材で授業をしてもらい、その状況を見るのですが、短い時間ですので、本質を見抜くことはなかなか難しい。採用試験に関しては、県教委も教員経験者でない方の客観的な視点を求めているようですので、面接官を一度、経験してほしいところです。

- 委員長 採用試験では、上位者を選ぶというよりは、難がある、向いていない人を落とすという視点になってしまいます。
- 委員 医師の研修医制度のように、教員も、採用後すぐに授業をするのではなく、指導的役割の教員の下で勉強できる仕組みを取り入れるのもいいのではないかと思います。
- 委員長 最初の2年間ぐらいの指導が、将来の成長に影響を及ぼす気がします。
- 委員 そうなると経費も掛かると思います。
- 教育長 財政的な課題もありますが、インターンのような制度は国も研究しているところです。
- 委員 教員を目指している大学生の中には、ボランティアで小学校や中学校に行き、現場を体験している人もいます。また、教員は国立大学を卒業した人が多いと感じます。私立大学卒業でも幅広く採用していけば良いのではないかと思います。
- 教育長 採用の時にどの大学を卒業したかというような視点は持っていませんが、もしかしたら結果的にそうなっているのかも知れません。採用時の視点ですと、先ほどの人間力ということになりますが、それを短い時間で見抜くのはやはり難しいです。
- 委員長 ある定年退職に近い校長先生と話をする機会があったのですが、その先生は色々な角度から物事を見ていて、会話の内容がとても理解しやすかった。そのような手本となる教員に、退職後、指導役に回ってほしいと思いました。
- 委員 退職してそのままでは、もったいないと思います。
- 委員 退職した教員を上手く活用できれば、若い教員が挫折することも少なくなると思います。
- 教育長 退職した教員の活用としては、退職後の再任用の制度もありますし、ボラ

ンティアに近い支援隊というのも考えています。

- 委員 常に指導役の人と一緒にいなくても、若い教員が独りで試行錯誤しながら進める部分と指導役に教わりながら進める部分との両方を上手く取り入れて、いつでも気軽に質問・相談ができる、教わることができる体制があればよいのではないかと思います。
- 教育長 若い教員を指導する役割のベテラン教員を配置して、勉強会等の場を設けるといったことは、ほとんどの学校で行っています。後は今も昔も同じで、本人に学ぶ意欲があるかないかということになります。他の教員と一緒にになって問題にぶつかって成長することができますので、いい先輩から多くを学び、素直に吸収することが大事だと思います。
- 委員 先輩教員の話若くは若い教員が素直に聞くことができるのかという懸念もあります。我々教育委員が授業を見ようとすると、あからさまに苦虫を噛み潰したようになる教員もいます。
- 委員 教員によって差があります。
- 委員 色々な教員がいる中で、我々が学校を訪問することが歓迎されているのか疑問を持つこともあります。
- 教育長 他人に授業を見られるということは、教員にとって重圧だと思いますが、教育委員としては気にすることなく堂々としていけばよいと思います。気づいたことも校長や教頭に伝えてください。
- 委員 気づいたことは遠慮なく言っています。
- 委員 誰も指摘しないことを指摘するのが教育委員の仕事だと思っています。
- 教育長 教育現場とは一線を画した立場の人の意見はありがたいと思います。また、学校訪問に関して言えば、県内の他の市町と比べて、高松市が一番緩いと感じます。規模が小さいからできるというのがありますが、教育委員が一日中いて、細かいところまで指摘する市町もあります。高松市も少しずつ厳しくしていきたいと思っています。
- 委員 以前に比べると、厳しくなってきたと思います。
- 教育長 思ったことや気づいたことは些細なことでも、遠慮なく言ってほしいと思っています。

報告事項2 「早ね・早おき・朝ごはん運動の普及・啓発に伴うクリアファイルの配布について」

生涯学習課長から、早寝早起き朝ごはん運動の取組の一環として、生活リズムチェックシートを使った児童生徒に、参加賞としてクリアファイルを配布することを報告。

<質疑>

- 教 育 長 朝食摂取についての、全国学力・学習状況調査の質問紙調査と市の調査の結果を教えてください。
- 生涯学習課長 全国学力・学習状況調査における香川県の結果は、小学生が87.1%、中学生が83.6%となっていて、全国平均は下回っていました。一方、本市の調査では、小学生が98.2%、中学生が95.4%となっており、おおむね良好な結果ではないかと分析しています。ただ、本市の結果は回収できた中での数値になっています
- 委 員 結果としては、向上したということでしょうか。
- 生涯学習課長 県と市とで違いがありますので、一概に比べることができません。
- 教 育 長 全員から回収することはできないのでしょうか。
- 生涯学習課長 柔軟に対応したつもりではありますが、全員から回収することはできませんでした。
- 教 育 長 チェックシートを提出しない子供が、朝食を摂らない子供ではないかと想像してしまいます。全国学力・学習状況調査は受けた子供全員から回収しますので、それと同様にできれば理想的だと思います。
- 委 員 長 やなせたかし氏側にキャラクターの使用料のようなものは支払っているのですか。
- 生涯学習課長 元々、高知県教育委員会がやなせ氏に依頼して有償で作ってもらった

もので、他の自治体は申請だけすれば無料で使用できるようになっています。

- 委員 高知県教育委員会は着ぐるみも持っています。
- 生涯学習課長 屋島小学校では、早寝早起き朝ごはん運動の取組みとして運動会で踊りを踊るのですが、高知からその着ぐるみが来てくれて一緒に踊ったそうです。

報告事項3 「高松市少年育成センター運営協議会委員の委嘱について」

少年育成センター所長から、委員の任期満了に伴い、次期委員を委嘱したことを報告。

<質疑>

- 教育長 今回は生徒指導部会長がいませんが、なぜでしょうか。
- 少年育成センター所長 中学校校長会は生徒指導部会長を委嘱していますが、小学校校長会では役割を分担しているようでして、校長会から推薦された者を委嘱しています。高等学校校長会は持回りで役を充てているようです。
- 教育長 生徒指導部会の意見が反映される方が良いと思いますので、今回は考慮してほしいと思います。

委員長が、日程第4 議案第23号について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第3 議案第23号

議案第23号 「平成27年度使用小学校教科用図書の採択について」

<非公開審議、内容不記載>

午前 11 時 51 分 閉会

議決事項

「平成 27 年度使用小学校教科用図書採択について」